

市川市市民活動団体支援金交付申請内容変更承認申請書

17年6月6日

市川市長

団体名 市川市視覚障害者福祉会
代表者名 野呂 龍
所在地 市川市市川1-23-26-302
電話 (323)2764

市川市市民活動団体支援金の交付申請内容について、下記のとおり変更の承認を受けたいので、市川市納税者が選択する市民活動団体への支援に関する条例第11条第1項の規定により、申請します。

記

1. 事業の名称 視覚障害者の市民とともに地域で生きるための啓発活動
2. 変更の理由 視覚障害者の日常生活の実情を知ってもらい、ボランティアとして賛同し、協力してくれる市民を増やす事業に対して、当初申請額を上回る支援を得たために、変更申請するものです。
3. 変更の概要 講師謝礼の金額を増額する。(人数も増え、30,000円→100,000円)
ボランティアの謝礼額を増額する。
4. 変更後の事業費総額 200.000 円
5. 変更後の交付申請額 100.000 円
6. 添付書類
(1) 市川市市民活動団体支援金申請事業計画書(様式第3号)
(2) 市川市市民活動団体支援金申請事業収支予算書(様式第4号)



市川市市民活動団体支援金申請事業計画書

<p>事業の名称</p>	<p>視覚障害者の市民とともに地域で生きるための啓発活動</p>	
<p>事業の目的、効果、アピール等</p> <p>※別紙添付可</p>	<p>視覚障害者の日常生活の実情を知ってもらい、ボランティアとして賛同し、協力してくれる市民を増やす。</p> <p>そのために、一緒に卓球・社交ダンス・将棋などを体験してもらい、私たちの活動に参加してくれる仲間になって欲しい。</p>	
<p>主な対象者</p>	<p>ボランティア活動に関心のある全市民</p>	
<p>事業実施期間</p>	<p>平成17年7月～18年3月に2回開催</p>	
<p>事業実施場所</p>	<p>市内 中央部</p>	
<p>事業スケジュール</p>	<p>時期(月)</p>	<p>内容</p>
<p>9月</p>		<p>第1回 ミニシンポジウム 「現状を知ってもらおう」 参加者40名 視覚障害者の生活の実情を知り、理解してもらう。</p>
<p>2月</p>		<p>第2回 「一緒に体験してもらおう」 参加者60名 視覚障害者の活動している、卓球・社交ダンス・将棋と一緒に体験してもらう。</p>

市川市市民活動団体支援金申請事業収支予算書

事業の名称：視覚障害者の市民とともに地域で生きるための啓発活動

1. 【収 入】

(単位：円)

項 目	金 額	説 明 (積算等)
会費収入	50,000	視覚障害者福社会のりあ支出 (年会費1,000円)
補助金収入	100,000	市川市市民活動団体支援金
事業収入	50,000	参加費 500円 × 100名分
合 計	200,000	

2. 【支 出】

(単位：円)

項 目	金 額	説 明 (積算等)
講師謝礼	100,000	ミニラボラトリーと体験講習の講師謝礼 25,000円 × 4名分
ボランティア謝礼	45,000	ボランティア交通費謝礼として 1,500円 × 30名分
会場使用料	10,000	4会場の会場費
事業消耗品費	5,000	研修会用の事務用品
	40,000	昼食代 (5,000円)
合 計	200,000	

3. その他

交付決定額が交付申請額より少ない場合、申請事業の遂行は可能ですか。

(はい ・ いいえ)

備考 支援金の交付対象となる事業に要する経費を記入してください。なお、実績報告書の提出時に支援決定事業収支決算書とともに領収書を添付する必要があります。